

【2020 年第 10 号】

楊 懿妮 YEUNG YI MAY, EUNICE

## 広東省 COVID-19 感染拡大対策 ～健康コードの導入

アジア法人営業統括部  
アドバイザー室

T +852-852-2249-3938  
E EUNICE\_YM\_YEUNG@HK.MUFG.JP

2020 年 7 月 22 日

株式会社 三菱 UFJ 銀行  
MUFG Bank, Ltd.  
(Incorporated in Japan with limited liability)  
A member of MUFG, a global financial group

2020 年の世界経済は、年初からの新型コロナウイルスの世界的な流行を受け、各国がロックダウンや外出制限を設け、人・モノ・お金の動きが停滞したことにより甚大な影響を受けている。しかしながら、当初最も早く感染が拡大した中国では、執筆時点(7月21日)でウイルスの終息の兆しが見え始め、国内各地の移動制限や隔離措置が徐々に緩和され、経済活動が正常に戻りつつある。中国政府は、経済活動の回復を維持しながらウイルス感染の2次拡大を回避するための対応措置として、「健康コード(中国語で“健康碼”）」というデジタル健康証明を導入し、現在、中国各地で活用されている。本稿では、広東省の健康コードである「粤康碼」とグレーターベイエリア(粵港澳大湾区<sup>1</sup>、以下 GBA)で使用されている各都市の健康コードを取り上げ、簡単に紹介したい。

### 1. 健康コードとは

健康コードとは、スマホアプリで申請する QR コードで、各人の移動履歴による新型コロナウイルスの感染リスクや健康状態に関するデータを QR コードをかざすことで確認できる。現状、中国では、市民が様々な施設、公共交通機関利用時、或いは市や省を跨る移動の際、各チェックポイントでの体温検査の他、健康コードの提示が要求されることから、健康コードはまさに「デジタル通行許可証」といえる。この QR コードシステムはアリババのアリペイとテンセントの Wechat 内のミニプログラム(小程序)のいずれかを採用し、どのシステムを導入するかは地域によってそれぞれ異なるが、現在、データは政府の一体化プラットフォームで一元管理される仕組みが出来上がっている。

### 2. 広東省での健康コードの導入の状況

深圳は2月9日、広東省で一足先に健康コードシステムを導入した。その後、広州や東莞などの他地域や広東省政府も続々と健康コードを打ち出したが、当初は地域間でのデータの共有ができず、市や省を跨る移動の際、当地のコードを事前に申請しなければならなかった。

<sup>1</sup> 広東省珠江デルタ地域所在の9つの都市(深圳、東莞、惠州、広州、肇慶、仏山、中山、珠海、江門と、香港及びマカオ特別行政区から構成される都市圏である

【広東省の主な都市で導入されている健康コード】

都市	コード名
深圳	深i您健康碼
広州	穗康碼
東莞	莞e申报
珠海	彩色健康碼
惠州	惠州防疫通行碼 (4月1日より粤康碼に使用変更)
佛山	佛山電子通行証
肇慶	肇慶健康碼
中山	都市コードなし、粤康碼を使用
江門	

こうした状況が全国的に発生していることを鑑み、3月下旬、国务院弁公庁は国家衛生健康委員会および各地方政府とともに「各省の健康コード相互承認メカニズム」の構築を推進し、全国一体化政務サービスプラットフォーム<sup>2</sup>に基づく各地域の防疫・健康情報交換・共有、及び健康コードの相互承認を実現した。当該制度の導入により、広東省政府の「粤康碼」と各省、都市のコードの相互情報共有が実現したことから、現在は広東省居住者の地域間移動は、基本的に「粤康碼」一つで<sup>3</sup>できることとなった。

広東省で導入中の「粤康碼」

粤康碼(広東省健康コード)		
表示	緑色	赤色
通行可否	通行可能	通行禁止
QRコード表示イメージ		
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>右記以外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染確認者</li> <li>ウイルステスト結果が陽性</li> <li>疑似感染者</li> <li>濃厚接触者</li> <li>感染リスクの高い地域の入境者</li> <li>集中隔離されている人員</li> <li>自宅隔離人員</li> </ul>
データ内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち主の身分情報</li> <li>健康申告記録</li> </ul>	

<sup>2</sup> 国家政務サービスプラットフォーム、国务院関連部門サービスプラットフォームおよび各地域の政務プラットフォームより構成されたオンラインサービスプラットフォームをさす

<sup>3</sup> 施設、企業、機関等により異なるコードを要求されるケースあり。また各地で運用が異なる可能性あり、別途事前の確認が必要

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体温検査記録</li> <li>• 直近の移動履歴</li> <li>• 他地域での健康状況</li> <li>• 核酸検出結果など</li> </ul>
外国籍・台湾籍の利用	外国籍人員向けの専門コード「入境人員粵康碼」のモバイルサイトにて申請手続きを行った後は「入境人員粵康碼」を利用可能
他省での利用	全国一体化政務サービスプラットフォームと連結することによって他の省や都市と情報共有ができるため、WeChat のミニプログラムで他省や都市のコードに簡単に切替可能
サービス提供	テンセント(WeChat)

### 3. マカオ、香港の健康コード導入状況

マカオと香港は中国が国家戦略として進める GBA の一部であり、GBA 政策の推進において、広東省各都市とヒトの自由往来は非常に重大なポイントとなるが、現状、マカオと香港では健康コードの導入進捗状況が異なる。

	マカオ	香港
健康コード導入状況	導入済み (澳康碼)	構築中

マカオは 5 月にすでに健康コードを導入し、広東省の「粵康碼」との情報共有システムを構築した。現在、マカオと本土の間を往来する際、健康コードが「緑」で、7 日間有効な新型コロナの陰性検査結果を提示すれば、入境後の 14 日間の集中隔離は免除されている。香港で日常的なクロスボーダー移動に最も需要があるのは学生や日帰り出張者である一方で、マカオは従来、中国本土との往来のなかでも、「マカオ勤務、珠海居住」という越境出勤が日常化しており、マカオの観光産業を支える一般労働者が多くを占めていたことが、健康コードの可及的速やかな導入に至った大きな要因であるとみられる。

なお、香港の健康コードについては、7 月 15 日の香港立法会内務委員会会議において、「香港の健康コードは先週(7 月第 2 週)にも公布する予定だったが、残念ながら香港での感染再拡大により、ウイルスの流行が沈静化されるまで検討持越しとする(張建宗香港政務司司長)」としており、まずは感染第二波の沈静化が待たれる。

### 4. まとめ

全国一体化政務サービスプラットフォームの構築により、制度上は各施設の利用や市や省を跨る移動が可能となったが、実際運用上は、施設や政府機関独自の定めにより、当地独自のコード等、他のコードの提示が求められるケースもあるため、「一碼通行(一つのコードでの通行)」への完全な統合にはまだ時間を要する可能性がある。しかしながら、健康コードの導入は、疫病流行下の中国において、経済活動の回復に最も貢献した新テクノロジーと言っても過言ではない。健康コードの防疫面における成功経験を活かし、アフターコロナにおいても健康コードシステムを引き続き利用し、市民の病歴やライフスタイルにより、個人の健康インデックスを作り上げる構想が中国のイノベーション基地の一つである杭州市等でも挙がっており、健康コードの今後の発展と行方を引き続きフォローしたい。

以上

本資料は、参考のみを目的として、MUFG Bank, Ltd. (以下「当行」)が作成したものです。当行は、本資料に含まれる情報の適切性、完全性、又は正確性について、いかなる表明又は保証をしません。本資料に記載されている情報及び意見のいずれも、預金、証券、先物、オプション、又はその他の金融商品又は投資商品の購入又は売却の申出、勧誘、アドバイス若しくは推奨をするものではなく、またそのように解釈されるものでもありません。本資料に含まれる意見(あらゆる声明及び予測を含む)は、通知なしに変更される可能性があり、その正確性を保証致しかねます。本資料は、不完全又は要約されている場合もあり、本資料に掲げる当事者に関する重要な情報を全て網羅していない可能性もあります。当行(含む本店、支店)及び関連会社のいずれも、本資料を更新する義務を負いません。本資料に含まれる情報は、当行が信頼できると判断した情報源から入手したのになります。当行は、その適切性、適時性、適合性、完全性又は正確性について、いかなる表明又は保証をせず、一切の責任又は義務を負いません。したがって、本資料に記載されている評価、意見、見積り、予測、格付け若しくはリスク評価は、当行による表明及び/又は保証に依拠されるものではありません。当行(含む本店、支店)及び関連会社並びに情報提供者は、本資料の全部又は一部の使用に起因するいかなる直接的又は間接的な損失又は損害について、いかなる責任を負いません。過去の実績は、将来の業績を保証するものではありません。本資料に含まれるいかなる商品の業績の予測について、必ずしもその将来実現する又は実現できる業績を示すものではありません。当行は、本資料の著作権を保有し、当行の書面同意なしに本資料の一部又は全部を複製又は再配布することが禁止されます。当行(含む本店、支店)又は関連会社は、当該複製又は再配布によって生じる、いかなる第三者に対する責任を一切負いません。受領者には、必要に応じて、専門的、法律、金融、税務、投資、又はその他の独立したアドバイスを別途取得する必要があります。

Copyright 2020. MUFG Bank, Ltd. Hong Kong Branch. All rights reserved.